

2016年5月11日

各位

会社名 日信工業株式会社
代表者名 代表取締役社長 大河原 栄次
(コード:7230、東証第1部)
問合せ先 事業管理部長 青山 禎紀
(TEL. 0268-21-2213)

通期連結業績予想及び期末配当予想の修正に関するお知らせ

2015年11月5日に公表した2016年3月期(2015年4月1日～2016年3月31日)の通期連結業績予想につきまして修正することになりましたのでお知らせいたします。

また、2016年3月期の期末配当予想につきましても修正することになりましたので、併せてお知らせいたします。

記

1. 2016年3月期の連結業績予想数値の修正(2015年4月1日～2016年3月31日)

	売上高	営業利益	税引前利益	当期利益	親会社の所有者に帰属する当期利益	基本的1株当たり当期利益
前回発表予想(A)	百万円 166,000	百万円 48,000	百万円 49,000	百万円 38,000	百万円 32,000	円 銭 492.75
今回修正予想(B)	167,709	7,490	7,406	38,632	34,309	528.00
増減額(B-A)	1,709	△40,510	△41,594	632	2,309	
増減率(%)	1.0	△84.4	△84.9	1.7	7.2	
(ご参考) 前期実績 (2015年3月期)	162,784	12,090	13,856	15,276	10,917	168.19

2. 修正の理由

当社は、2015年9月9日に開示したとおり、同日の取締役会において当社及び当社の子会社(以下、「当社グループ」という。)が営む四輪車用のブレーキ・コントロール及びブレーキ・アプライシステム並びにそれらに関する部品の開発、設計、製造及び販売に関する事業を、Autoliv Inc. 及びAutoliv Inc. の子会社らとの間で合弁会社化すること(以下「本取引」という。)を決議し、2016年3月31日にすべての手続が完了しています。

また、当社グループは2016年3月期から連結財務諸表について、従来の日本基準に替えて国際会計基準(以下、「IFRS」という。)を任意適用し、第1四半期からIFRSに基づき開示を行っています。

IFRS第5号「売却目的で保有する非流動資産及び非継続事業」では、すでに処分されたかまたは売却目的保有に分類されている企業の構成要素で独立の主要な事業分野について、非継続事業として分類することになっているため、この規定に基づき当社グループでは同事業を非継続事業に分類しています。

当初、本取引による約400億円の譲渡利益を継続事業の営業利益に計上することにしていましたが、IFRSの規定を慎重に検討した結果、非継続事業からの当期利益に含めています。これを主たる要因として連結業績予想数値に修正が生じる見通しとなりました。

3. 2016年3月期の期末配当予想の修正

	年間配当金 (円)		
	第2四半期末	期末	合計
前回予想		20.00円	40.00円
今回修正予想		22.50円	42.50円
当期実績	20.00円		
前期実績 (2015年3月期)	20.00円	20.00円	40.00円

4. 配当予想修正の理由

グローバルな視野に立って世界各国で事業を展開し、企業価値の向上に努める中で、株主の皆様に対する利益還元を経営の最重要課題のひとつとして位置付けています。

利益の配分は、今後の資金需要などを総合的に考慮し、配当は、長期的な視野に立ち連結業績の動向を勘案しながら実施する方針としています。

内部留保は、将来の成長に不可欠な商品開発及び事業拡大のための資金需要に充ててまいります。

2016年3月期の期末配当につきましては、1株当たり20.00円を予定していましたが、今後の合弁会社を含めた事業展開及び連結業績見通しを総合的に勘案した結果、1株当たり22.50円と修正させていただくことを予定しています。

これにより年間配当金は42.50円となる予定です。

なお、本資料に記載されている将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以上